

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月6日

上場会社名 アイエグループ 株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7509 URL <https://www.ia-group.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古川 教行
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 岡野 良信 TEL 045-821-7500
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 2020年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	14,582	△21.6	△1,019	—	△974	—	△960	—
2020年3月期第2四半期	18,599	7.4	623	550.1	695	341.8	403	501.6

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △975百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 410百万円 (491.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△644.52	—
2020年3月期第2四半期	269.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	31,605	13,294	41.8
2020年3月期	31,749	14,359	44.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 13,200百万円 2020年3月期 14,243百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00
2021年3月期	—	60.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、現時点では、合理的な算定が困難であるため、未定としております。今後、業績予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	1,645,360株	2020年3月期	1,645,360株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	154,703株	2020年3月期	154,703株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	1,490,657株	2020年3月期2Q	1,496,459株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大(以下、「感染症の拡大」)の影響により、景気動向は急速に悪化いたしました。特に緊急事態宣言の発出後からは、自治体からの外出および営業自粛の要請に伴う経済活動の停滞により、個人消費が大きく落ち込むことで企業業績も大幅に悪化いたしました。また、緊急事態宣言の解除後は経済活動の再開と感染症の拡大防止の両立を模索する動きが見られますが、再び感染者数が増加傾向に転じるなど感染症の収束が見通せないなか、国内経済の回復に向けた動きは鈍く、その先行きは極めて不透明な状況が続いております。

そのような中、当社グループにおいては基幹事業であるカー用品事業およびブライダル事業は減収減益、建設不動産事業は増収増益となりました。

なお、セグメント別の状況は以下の通りとなります。

(カー用品事業)

緊急事態宣言期間中の来店客数の減少に加え、一定の接客時間を必要とする高単価商材の売れ行きが不振であったこと、また前期はドライブレコーダーの需要および2019年10月からの消費税率引き上げに備えた駆け込み需要といった特殊要因があったことにより、前年同期と比べ減収減益となりました。

(ブライダル事業)

感染症の拡大により、当第2四半期連結累計期間にご予約いただいていた婚礼の相当数が延期となったことで、前年同期と比べ減収減益となりました。

(建設不動産事業)

高収益物件の戦略的な売却と、収益性を重視した優良賃貸物件の賃貸稼働率の向上に努めたことにより、前年同期と比べ大幅な増収増益となりました。

(その他の事業)

感染症の拡大によるコメダ珈琲店舗の来店客数の減少と、前期末に行ったコメダ珈琲横浜元町店の事業譲渡により前年同期と比べ減収となりましたが、販売管理費の削減等により増益となりました。

(総括)

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は14,582百万円(前年同期比21.6%減)となり、営業損失につきましては1,019百万円(前年同期は623百万円の利益)、経常損失につきましては974百万円(前年同期は695百万円の利益)となりました。これにより、親会社株主に帰属する四半期純損失は、960百万円(前年同期は403百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は31,605百万円となり、前連結会計年度末と比べ143百万円減少しました。

a. 流動資産

流動資産残高は、12,269百万円(前連結会計年度末比385百万円増)となりました。主な増加要因は現金及び預金の増加(359百万円増)であります。

b. 固定資産

固定資産残高は、19,336百万円(前連結会計年度末比529百万円減)となりました。主な減少要因は、建物及び構築物の減少(512百万円減)であります。

c. 流動負債

流動負債残高は、10,080百万円(前連結会計年度末比227百万円増)となりました。主な増加要因は、買掛金の増加(240百万円増)であります。

d. 固定負債

固定負債残高は、8,231百万円(前連結会計年度末比693百万円増)となりました。主な増加要因は、長期借入金等の増加(650百万円増)であります。

e. 純資産

純資産残高は、13,294百万円(前連結会計年度末比1,065百万円減)となりました。主な減少要因は、利益剰余金の減少(1,050百万円減)であります。

自己資本比率は、41.8%となり前連結会計年度末比3.1ポイントの減少となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」)の残高は、1,719百万円となり、前連結会計年度末と比べ359百万円増加しました。

a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金は、減価償却費の計上(456百万円)などにより、58百万円の収入(前年同四半期は398百万円の収入)となりました。

b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金は、有形固定資産の取得による支出(264百万円)などにより、270百万円の支出(前年同四半期は489百万円の支出)となりました。

c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金は、長期借入れの増加(1,100百万円)などにより、570百万円の収入(前年同四半期は465百万円の収入)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2020年5月22日に公表しましたとおり、国内外の消費活動の停滞がいつまで続くのかを見通すことが難しく、現時点において業績への影響を合理的に算定することが困難であると判断し、2021年3月期の業績予想は引き続き未定とさせていただきます。今後、合理的な予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,360,023	1,719,429
売掛金	1,513,342	1,362,740
たな卸資産	8,191,701	8,186,845
その他	819,102	1,000,596
流動資産合計	11,884,171	12,269,611
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,240,141	6,727,717
土地	6,987,069	6,862,838
リース資産(純額)	87,917	67,056
建設仮勘定	8,537	—
その他(純額)	401,561	428,267
有形固定資産合計	14,725,227	14,085,880
無形固定資産		
電話加入権	9,258	9,258
その他	86,168	70,601
無形固定資産合計	95,427	79,859
投資その他の資産		
投資有価証券	87,079	94,948
長期貸付金	20,640	20,340
長期前払費用	153,615	136,421
差入保証金	3,127,965	3,101,315
繰延税金資産	1,525,424	1,685,995
その他	150,786	151,686
貸倒引当金	△20,640	△20,340
投資その他の資産合計	5,044,871	5,170,368
固定資産合計	19,865,525	19,336,107
資産合計	31,749,696	31,605,719

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,422,433	1,662,636
短期借入金	5,224,023	5,267,076
リース債務	54,311	42,846
未払法人税等	303,854	396,829
未払消費税等	368,034	260,901
未成工事受入金	43,810	13,908
賞与引当金	409,525	436,370
その他	2,026,587	1,999,657
流動負債合計	9,852,580	10,080,226
固定負債		
長期借入金	4,272,765	4,923,710
リース債務	84,752	62,396
長期預り保証金	788,826	780,664
退職給付に係る負債	550,553	563,711
役員退職慰労引当金	558,800	613,639
資産除去債務	1,160,270	1,167,114
繰延税金負債	115,791	115,791
その他	5,808	4,275
固定負債合計	7,537,567	8,231,302
負債合計	17,390,147	18,311,529
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,314,100	1,314,100
資本剰余金	1,824,791	1,824,791
利益剰余金	11,660,226	10,610,033
自己株式	△531,550	△531,550
株主資本合計	14,267,567	13,217,374
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,149	15,553
退職給付に係る調整累計額	△34,236	△32,673
その他の包括利益累計額合計	△24,086	△17,119
非支配株主持分	116,068	93,935
純資産合計	14,359,549	13,294,190
負債純資産合計	31,749,696	31,605,719

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	18,599,857	14,582,579
売上原価	10,232,114	8,386,123
売上総利益	8,367,743	6,196,455
販売費及び一般管理費	7,744,397	7,215,888
営業利益又は営業損失(△)	623,346	△1,019,433
営業外収益		
受取利息及び配当金	8,430	8,248
受取手数料	41,459	35,639
受取家賃	9,740	8,947
その他	46,422	27,449
営業外収益合計	106,053	80,284
営業外費用		
支払利息	24,571	24,545
その他	9,250	10,962
営業外費用合計	33,822	35,507
経常利益又は経常損失(△)	695,577	△974,656
特別利益		
固定資産売却益	703	—
助成金収入	—	84,247
その他	—	2,858
特別利益合計	703	87,106
特別損失		
固定資産圧縮損	—	2,667
固定資産除却損	3,637	1,668
その他	—	449
特別損失合計	3,637	4,786
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	692,643	△892,335
法人税等	280,105	90,550
四半期純利益又は四半期純損失(△)	412,538	△982,886
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	8,790	△22,132
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	403,747	△960,753

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	412,538	△982,886
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,239	5,404
退職給付に係る調整額	1,562	1,562
その他の包括利益合計	△1,676	6,967
四半期包括利益	410,861	△975,919
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	402,070	△953,786
非支配株主に係る四半期包括利益	8,790	△22,132

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	692,643	△892,335
減価償却費	517,017	456,664
のれん償却額	7,095	—
引当金の増減額(△は減少)	32,935	81,384
受取利息及び受取配当金	△8,430	△8,248
支払利息	24,571	24,545
助成金収入	—	△84,247
売上債権の増減額(△は増加)	△443,220	150,602
たな卸資産の増減額(△は増加)	△534,114	450,899
仕入債務の増減額(△は減少)	313,978	240,202
その他	105,073	△267,916
小計	707,549	151,551
利息及び配当金の受取額	3,302	2,137
利息の支払額	△25,751	△24,864
リース契約解除に伴う支払額	—	△449
助成金の受取額	—	73,056
法人税等の支払額	△382,080	△226,927
法人税等の還付額	94,998	84,219
営業活動によるキャッシュ・フロー	398,019	58,723
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△486,907	△264,809
有形固定資産の売却による収入	703	—
無形固定資産の取得による支出	△16,485	△2,057
投資有価証券の取得による支出	△5,082	△84
貸付金の回収による収入	400	300
長期前払費用の取得による支出	△1,536	—
差入保証金の差入による支出	△1,893	△13,244
差入保証金の回収による収入	23,889	10,521
その他	△2,473	△900
投資活動によるキャッシュ・フロー	△489,384	△270,274
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,220,000	75,000
長期借入れによる収入	330,000	1,100,000
長期借入金の返済による支出	△860,051	△481,002
配当金の支払額	△149,169	△89,221
その他	△75,040	△33,820
財務活動によるキャッシュ・フロー	465,738	570,956
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	374,373	359,405
現金及び現金同等物の期首残高	1,368,674	1,360,023
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,743,047	1,719,429

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	カー用品 事業	プライダル 事業	建設不動産 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	13,071,993	4,350,199	1,005,248	18,427,441	172,416	18,599,857	—	18,599,857
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,668	50	135,355	144,073	690,152	834,225	△ 834,225	—
計	13,080,661	4,350,249	1,140,604	18,571,515	862,568	19,434,083	△ 834,225	18,599,857
セグメント利益又は損失(△)	586,209	△ 61,854	109,600	633,955	△ 12,026	621,929	1,416	623,346

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業及び経理・総務代行業務等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	カー用品 事業	プライダル 事業	建設不動産 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,337,737	597,951	1,518,360	14,454,049	128,529	14,582,579	—	14,582,579
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,380	57	141,916	143,353	694,290	837,643	△ 837,643	—
計	12,339,117	598,009	1,660,276	14,597,403	822,819	15,420,223	△ 837,643	14,582,579
セグメント利益又は損失(△)	207,817	△ 1,674,053	456,447	△ 1,009,788	△ 10,898	△ 1,020,687	1,254	△ 1,019,433

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業及び経理・総務代行業務等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。